

- …い …する …れる 「^く来い ^お居い」《牛深》
- …い …しようよ …しなさい 「見ゆい 貸せい」
- …い …で …して 「しんどうい ねぶうい」
- いい【入る】enter 内部へ移る 所属する 自分の物になる《牛深》
- いい【要る】need 必要する《牛深》
- いー 古語【結ひ】 結い ②労働力の相互扶助
- いいあい《京》 いいぐら 言い争い 口論 quarrel
- いいあぐむ いいあぐぬる【言い倦む】 言いそびれる
- いいいい 言いながら 言いつつ
- いいえ いいや いいんえ いや、どういたしまして
- いいえーでにゃ いいきらでん いいきらんで 言えないで
- いいえん いいきらん 言えない 言い出せない
- いいおき〈言い置き〉 遺言 言い慣わし 言い伝え
- いいおった いいよった いうとった 言っていた
- いいおる いいよる いうとる 言っている
- いいかたぎる いいはる 強く主張する
- いいきかする よく言って聞かせる 言い諭す
- いーきならん いきならん 行けない 行く訳にいかない
- いいきらん 言えない ②言う訳にはいかない 言うに忍びない
- いいきる いいゆる 言える 主張できる
- いーくさる いーはたす いーやがる〔言う〕の卑語《京》
- いーくでさな 行きますから《御所浦 竜ヶ岳》
- いいぐら いいぐりや 言い争い 口論 quarrel
- いいくらす〈言い暮らす〉 愚痴を言うだけで過ぎていく
- いいごたいらん いいごついらん 言う必要はない
- いいごつ 言い争い ②不平不満 ③自己主張 ④要求 request
- いいころかげん いい加減 ^なおさ^り 等閑 neglect ^{ゆる}が ^おろ^そか
- いいさらす〈言い晒す〉 吹聴する〔言う〕の卑語《京》
- いーし【石】 岩石 鉱物質のかたまり《新和》(短音長呼)
- いーじ 稲藁などを束ねて括る縄
- いいしえーすれば いいしやかすれば 言いさえすると
- いいそうなもん 言う筈だ 当然言うだろう
- いいそくにゃー いいそくねー 言い損ない 失言
- いいそくのうた いいそこのうた 失言した ②言い損ねた
- いいださん 言う時間がない 言うチャンスがない
- いいだしっぺ 最初に口火を切った人 張本人 ②音頭取り
- いいつくっぞ いいつけんばん いうぞ 告げ口するよ
- いいつくる 言い付ける 命じる ②告げ口する appeal

いいつくる〈結い付ける〉 結びつける 縛る **bind**
いいつとき いつとき【一時】 暫時 短時間 **short time**
いいつらかす いいふるる 吹聴する 噂を立てる
いいどもん 要るだろう《牛深》
いいどんすんなゾ 言ったりするなよ 言ったりしたら承知しないゾ
いいなか いなか 良くない まずい 悪い **bad**《牛深》
いいなさらん いいなっせん いいなはらん 仰らない
いいなし いいなしぞ いいなしばい 言わない約束よ
いいなした いいなつた いいなはつた〈言い為す〉 仰った
いいなしゃすい いなしゃすい 嫌がる 気まずく思う
いいなす〈言い為す〉 いいなはる 仰る **say** [言う]の丁寧語
いいなすな いいなはりますな いいなはん な 仰いますな
いいなっせ いいなはりまっせ [言え]の丁寧語
いいなつた いいなはつた [言った]の丁寧語 仰った
いいならわし【言い慣わし】 **tradition** 昔からの言い伝え
いいならん 言えない ②言う訳にはいかない 言うに忍びない 《御所浦 竜ヶ岳》
いいにくしえ いいにくしゃ 言いにくそうに
いいにつか 言い難い 言い辛い 言うに言えない
いーノしえ(せ)く 胃がひどく痛む
いいはる【言い張る】 言い通す 強く主張する
いいふくむる いいふくめる 詳しく言い聞かせる 諭す **instruct**
いいふるる【言い触れる】 吹聴する 噂を立てる
いいふんじゃー いいふんでー 言いたい放題 無責任に言う
いいまちごうた 言い違えた 失言した **slip tongue**
いいみちしらん 言い方を知らない 言葉遣いを知らない
いいもつて〈言い以て〉 言った上で 言いながら
いいやっしゃ いいよしゃ 言い易さに
いいよらした いいよんなつた いいなはつた 仰っていた
いいよる【言い寄る】 **court** ことばを掛けて近づく ②女性を口説く
いいら いら 毛虫 蛾や蝶の幼虫
いいらしか 苛立つ **become nervous** 気障り ②嫌らしい
いいんま いんま【今に】 その内に ②危うく
いういえ いういえつか いういゑ 言っておいて 言ってから《下浦》
いうかい …きゃー …けー …なー …ねー …やー 言いますか
いうがなー 言いますよ 言いますとも
いうこたいう 正論を言っている 善く言う
いうこたでけん いうちゃならん 言ってはいけない
いうこつが いうこつが 言うことといたら
いうこつきかん 言うことを聞かない ②指示に従わない
いうせん 言うから

いうせんじゃん 言うからですよ
いうたがー いうたぞー いうたばえ 言いましたよ
いうたがさいご 言ったからには 言ったりしたら
いうたつかい いうたつきゃー いうたつけ 言ったのか
いうたっじゃっとなん いうたとん 言ったが 言ったけれど
いうたっちゃ いうたてちゃ いうたでちゃ 言ったところ
いうたっどが いうたもね いうたろが 言っただろう
いうたてー いうたとこれ いうたとに 言ったのに
いうたとー いうたとね いうたんね 言いましたか
いうたところが いうたりゃ 言ったところが
いうたもね いうたろが 言ったではないか
いうたりなしたり いうたんなしたり 言ったりなどして
いうたろう？ いうたろもん？ 言ったのでしょうか？
いうたろば 言ったならば
いうちやいかん いうちやどい …ならん 言うべきでない
いうちやが いうちやっとなん いうとん 言うのだが
いうちやかー 言うでしょう 言うと思う
いうちやがや いうちやんば 言うのですよ 《牛深》
いうちやすまんばって いうちやなんばって 言い辛い
いうちやみゆうだ いうてにやみゆうだ 言うだけは言ってみよう
いうちやみるもん いうてにやみるもん 言ってみるものだ
いうちやもね 言うのですよ
いうちやん いうとじゃん いうとじゃもん 言うのだよ
いうっかしゆうかい 言って聞かせようか 教えようか
いうっかすい いうてかすい 教える ②知らせる 《牛深》
いうっきかする いうてきかする 言って聞かせる 言い諭す 教える
いうっくだっせ いうてくれな 言って下さい
いうっくれて 何を仰る よく言うよ バカ言え ※謙遜と反論
いうっけ いうてけ 言ってこい 伝えてこい
いうっしえ(せ)な 言うので 言うから 《佐伊津》
いうったー 言うのですよ 《佐伊津》
いうっちやがや いうっちやんば 言うのだよ 《牛深》
いうっばい いうっばな いうっぺー 言うよ 《佐伊津》
いうっゑ いうっゑっか いうてゑっか 言ってから 《下浦 新和》
いうでさな 言いますからね 《竜ヶ岳 御所浦》
いうでじゃん 言うからですよ
いうてどんみる 言ったりしたら (承知しない)
いうてみさい いうてみされ いうてみろ いうてんど 訳を話してご覧
いうとー いうとかい いうときゃー いうとけー 言うのか
いうどう？ いうどもん？ 言うのでしょうか？

いうとがー いうとぞー いうとばえ 言うのだよ
いうときなっせ いうとつてくれな 言うておいてください
いうとくて いうとくで 言うておくよ 伝えておくよ
いうとけえ いうとけぞ いうとけな 伝言しなさい
いうどころか 言うべきことも言わないで 言う立場か
いうとされ いうとされば 言うのだよ 言うに決まっている
いうどだー 言うでしょう

いうとむなか いうともなか 古語【言いとうもなし】 言いたくもない 無益なこと

いうどもん? 言うのでしょうか?

いうとらん 言うていない 伝えていない

いうなえ いうなぞ いうみゃーぞ 言うてはならないよ

いうなな いうなね 言わなでください

いうにいわれん 申し上げにくい 言い難い

いうみゃー いうめー 古語【言ふ舞ひ】 言わないことにしよう

いうもいうたり よくも言えたものだ

いうもんか いうもんきゃー いうもんけー 言う筈がない

いうもんじゃか いうもんじゃなか 言うものではない

いうもんなるか 言うてはいけないよ

いえさな いえさにゃ ^{いを}いえさね いさな 家へ 拙宅へ

いお 古語【魚】活魚 fish 《日ポ》※調理済みは〔さかな〕

いが いがいが【毬 ^{いが}刺 ^{とげ}】 樹皮の針状突起 魚の小骨

いが 乳幼児 幼児 子ども 《坂瀬川》

いがいが いがつく〔擬態語〕 喉に異常感がある チクチクする

いかいた いかった《京》 行った 出掛けた

いかえん いきえん いきゃえん 行くことができない

いがく【湯搔く】boil 煮て灰汁を抜く〔ゆ〕の転音

いかさま 古語【如何様 ^{いかさま}】swindle 偽物 いんちき 誤魔化し

いかじーいっしよる いかじーいっちょく 行かないで居る

いかじゃ …まー …ねー 行かないことには 当然行く

いかした いきなした お行きになった 出掛けられた《京》

いかす いかっす 上代敬語【行かっしやる】 お行きになる

いかす【活かす】revive 生かす ②養殖する

いかする 通行させる ②性交して最高潮に達する acme

いかせられん 行かせる訳にいかない ②通す訳にいかない

いかせん 行かせない ②通さない

いかっさん いきなっせん いきなはらん お行きにならない

いかっさんかな いかっさんかなん 行きませんか

いかっそうなもん 当然行きそうなものだ

いかっそうば お行きになるなら 行く序でに

いかっとらす いかっとる 埋葬されている 埋まっている

いかでんいっちょく いかんでいっちょる 行かないで居る
イカナゴ【玉筋魚】 カナギ 小魚
いかにゃならん いかにゃん 行かねばならない
いがみあう いがむ 古語【^{いが}唾む】^{ゆが}quarrel 言い争う 相手を罵る ②獣の威嚇発声
いがむ 古語【^{いか}歪む】 歪む 捻れる《京》
いかめしか 古語【^{いか}厳めし】 威厳がある《日ポ》
いかものぐい《京》 人の食べない物を好んで食べる
いかゆっど いききっど いきゃゆっど 行けるでしょう
いかゆる いきゃゆる いっきる 行くことが出来る
いかりゅうきゃー いかりゅうに 行けるものか 行けないよ
いかる 上代古語【^い行きやる】 お行きになる
いかる 埋もれる ②埋葬されている
いがるか 塩辛い しょっぱい salty
いかるる いかれる 行ける 行くことができる ②通れる
いかるる いかれる《京》 気が狂う ②夢中になる ③壊れる
いかれた 行けた 通れた ②お行きになった
いかれた 気が狂った ②夢中になった ③壊れた ④負けた《京》
いかればんち 狂人 気が狂った人 頭が変な人
いかれん《京》 いけん 行けない ②通れない
いがわ《日ポ》 いごう 古語【井川】 well 湧水井戸 水汲み場
いかん《京》 いけん 駄目だ 良くない してはいけない
いかん 古語【^い行かぬ】 行かない 通らない 通れない《京》
いかん【遺憾】 regret 残念 気の毒 ②思い通りにならない
いかんか 行きなさいよ
いかんかい …かん …きゃー …けー …なー …やー 行きませんか
いかんがなー 行かないよ 決して行かないよ
いかんがま〈床ン釜〉 床下貯蔵庫 芋釜〔ゆ〕の転音
いかんしてん いかんせん いかんとも 古語【如何為ん】
どうしようにも 何としても ②残念ながら
いかんぞ いかんたい いかんばい 駄目だよ いけないよ
いかんちな いかんてな 行かないと言うのか
いかんちゃかー いかんちゃかいや 行かないと思うよ
いかんちゃよか いかんでんよか 行かなくても良い
いかんちゃろう いかんどー いかんどもん 行かないでしょう
いかんちゃん いかんとじゃん 行かないのですよ
いかんつう 甲イカの骨
いかんとー? いかんとかい いかんときゃ? いかんとけ? 行かないのですか?
いかんど? いかんどもん? 行かないでしょうね 行きますか?
いかんとがー いかんとさい いかんとじゃん 行かないのだよ
いかんとじゃっとん いかんとん 行かないのだが

いかんとたー 行かないのです ②行かないのですよ
いかんどだー 行かないでしょう
いかんな? いかんね? いかんや? 行かないか 行かないのか
いかんばん いかんぱつまらん いかんぱならん 行かねばならない
…いき …間に …内に 「今ンいき」「あっかいき」
いきあがる 古語【生き上がる】 生き返る 甦る revive
いきあたりばったり 無計画 いい加減
いきあわせる 古語【行き遭わす】 遭遇する 出会う
いきー いきしな いきみち いっがけ 行く途中 往路で
いきいき 行きながら 歩きながら (重複強調)
いきーならん いきならん 行けない
いきーろ いくにーろ いくりーろ 行くだろうか
いきうせんうち 到着する前に ②帰り着かない時に
いきえん いききらん いきやーえん いっきらん 行くことが出来ない
いきおんじゅう いきしょんじゅう 一生涯 生きている限り
いきがけ いっがけ 古語【行き掛け】 行く途中 往路で
いきがてら いきがてりゃ 行く序でに 行った序でに
いききる いきゆる いきやーゆる いっきる 行くことが出来る
いきさつ 物事の経緯 成り行き ②事情《京》
いきさらばえて 瘦せ細ってどうにか生きている
いきしな《京》 いきみち 行く途中 往路で
いきしえーすれば いきしゃかすれば 行きさえすれば 行くだけで
いきすぎ 古語【行き過ぎ】 通り越す ②度を超す
いきずすり【息吸り】 吸り泣き 咽び泣き sob
いきずむ いけずむ【息詰む】 息む 力む
いきせつきって 古語【息急き】 息を切らして
いきそびるる いきそびれる 行くことを躊躇^{ちゅうちよ}躊躇する
いきたか いきちやー いくてー いごごたる 行きたい
いきださん 行けない 行く暇がない
いぎたなか いぎたにやー【寝穢い】 寝相が悪い
いきつかん 到着しない 達しない
いきつく 古語【行き着く】 目的地に到着する 達する
いきづくり【活き作り】 鮮魚の姿を残した刺身
いきつけ いつも行っているところ ②鼻^{ひいき}の所
いきつとる いきとる 生きている 活きている
いきづまる 古語【行き詰まる】 解決法が無くなる
いきとうなか いきとうにやー 行きたくない
いきとるささ いきとるはざ 生きている間 生存中
いきどんすんなゾ 決して行くでないよ 行ったりしたら承知しないぞ
いきなさる いきはる 【行く】の敬語 お行きになる《京》

いきなした《京》 いきなはった お行きになった
いきなす 古語【行為す】 お行きになる
いきなすな いきなはりますな いきなほんな お行きなさいますな
いきなっせ 行って下さい お先にどうぞ
いきなっせんか いきなはらんか お行きになりませんか
いきなり 突然 suddenly 急に 直ちに 出し抜けるに
いきなり いくなり 行って直ぐに
いきなりーしとる 所作構わないでいる 自然体でいる
いきなりほうじゃー【形放題】 形振り構わず
いきにくいー いきにつか 行き辛い 行くことを躊躇する
いきにゃー〈息穴〉 呼吸器 肺臓 lungs
いきぬき いきぬぎ〈息抜き〉 小休止 ②通風窓《京》
いきノぬけん いきンぬけん 気が抜けない 緊張する
いきノよか いきンよか 鮮度がよい 新鮮だ
いきはじ 古語【生き恥^{はぢ}】 人生上の恥辱 「生き恥晒す」
いきはたせ いきやがれ 〔行け〕の卑語《京》
いきみち【行き道】 行き方 行く方法 行く手段
いきもって【行き以て】 行った上で 行きながら
いきもん いけもん《五和》【生物】 動植物 ②家畜
いきゃーえん いっきらん 行くことが出来ない
いきゃーとく いけーとく 活かしておく 生かしておく
いぎゃーた いげーた【湯掻いた】 煮て灰汁を抜いた
いきやがった 〔行った〕の卑語 行ってしまった《京》
いきやっしゅい 古語【行きやしょう】 行きましよう
いきよった 行きつつあった《京》
いきよらした いきよんなした (すでに) 行っておられた
いきよらす いきよる 行っている 行きつつある《京》
いきよるとじゃいて 行っているのだが《佐伊津》
いきり 海辺の砂地にある貝などの小さな巣穴
いぎり【抉^{えぐ}り】 錐 揉むように回転させて穴を彫る道具
いぎりす 海草又はその練り物
いぎる 近世語【いきる】 蒸し暑い 火照る feel hot
いぎる《日ポ》 いぐる【抉^{えぐ}る】 錐で穴を開ける ②抉るような痛み
いく【行く】 行う 進む 過ぎる ②最高潮に達する acme
いぐい【杭^{くい}】 pile 支柱として地中に打ち込む棒
いくいく 必ず行く 今すぐ行く ②恍惚状態になる ecstasy
いくかい …きゃー …けー …なー …ねー …やー 行きますか
いくがなー 行きますよ 行きますとも
いくけん いくしえ(せ)ん いくで いくでか いっけん 行くので
いくけんや いくせんや 行くので 《二江》

いくこたいく いっこたいく 行くだけひとまず行こう
いくさる いはたす いやがる [居る]の卑語《京》
いくしえ(せ)な いくっしえ(せ)な 行くので《佐伊津》
いくちゃって いくとじゃって いくてー 行くのに
いくちゃっとなん いくとじゃっとなん いくとん 行くのだが
いくっちゃんがや …ちゃんば 行くのです《牛深》
いくっばい いくっばなー いくっぺー 行くよ 《佐伊津》
いくと いくとじゃん いくちゃん 行くのだ
いくとー いくとかい …きゃー …なー …ね 行きますか
いくどー いくちゃろう 行くでしょう 行くだろう
いくとされ いくとされば 行くのだよ 行くに決まっている
いくとじょん 行くのだよ 《荅北》
いくとたー 行くのです ②行くのですよ
いくどだー 行くでしょう
いくとてー 行きますよ 行くのに 《鬼池》
いくどもん 行くでしょう
いくな いくなな いくなね 行かないでください
いくなー いくねー いくやー 行きますか
いくまい いくみゃい いくみゃだ 行かないことにしよう
いくみゃーぞ いくめーぞ 行ってはいけないよ
いくみゃーに いくめーに《佐伊津 五和》 行く間に
いくみゃーもん 行かないだろう
いくもんか 行くものか 決して行かない
いくもんじゃか いくもんじゃなか 行くものではない
いくらでん いっくらでん どれだけでも
いくらなんでん 古語【幾ら】 如何にどうあろうとも
いくりゃーも いくれーも 如何様にも どの様にも
いくる【生ける】 生かす ②生け花 **flower arrangement**
いくる いける【埋ける】^い 埋葬する 地中に埋める
いくる 食欲が出る 酒や食が進む
いぐる【抉る】^{えぐ} **scoop out** 刃物でくり貫く 錐で穴を開ける
いげ【毬 棘 刺】^{いが とげ とげ} 樹皮の針状突起 ②魚の小骨《日ボ》
いけいけ 早く行け 調子づく(重複強調)
いげーた いげた【動いた】 振動 **swinging**
いけーとく 生かしておく 活かしておく《五和》
いげーとる いげとる 動いている 移動している
いけしゃーしゃと 平然として 拘りもなく 厚かましく
いけすかん どうも好きになれない 嫌い ②疎ましい
いけた 地中に埋めた 埋葬した
いけたふう 無様な風体 みつともない格好 乱雑な状態

いけて ペンペンしとる 活魚がぴちぴちしている 《佐伊津》
いけとる 活きている 生きている (転音) 《佐伊津 五和》
いけとれば いけとったろうば いけとんなろう 生きていたならば 《佐伊津》
いけなー いけねー いけはい いけはよ 早く行きなさい
いける【埋ける】 埋葬する 地中に埋める
いけん いけない 思い通りにならない ②駄目だ 出来ない
いけん 食欲がない 酒や食が進まない
いこい いこか いこかい いこだ 行きましょう 行こうか 《京》
いごう 古語【井川】 湧水井戸 水汲み場
いこうがいくみゃーが 行こうが行くまいが
いこうきゃー いうこけー いこうに 行く筈がない
いこうごたる いこごたる 行きたい 行ってみたい
いこうぞいくみゃーぞかって 行こうが行くまいが勝手
いこうだ いこだ …な いこで いこわい いこわな 行きましょう
いこうてする いこうでする 行こうとする
いこうてせん いこうでせん 行こうとしない 行きたがらない
いこうに 行かないだろう 行くはずがない
いこうばいけ 行くと言うのならば行くと良い
いこうばって いこばって 行きたいけど
いごかす【動かす】 移動する [う]の転音 《京》
いごかん 動かない ②変化がない [う]の転音
いごきーろ いごくどかい いごくりーろ 動くだろうか
いごきノとれん いごきンとれん 動くに動けない
いごきゃーた いごけーた 動かした [う]の転音
いごく【動く】 move 場所・位置・形態が変わる
揺れる wave 《京》
いこくゆう 屁理屈言う
いこごたなか いこごつ… いこごて… いこごと… いごごん… 行きたくない
いこじー【意固地】 片意地 かたくなに意地を張る
いさぎー 古語【潔し】 思い切りが良い 手早い さっぱりしている
いさぎノよか 潔い clear 手早い 思い切りがよい
いさぎなもん 潔いことだ 優秀だ 手早い 立派だ
いさぎゅう 潔く 手早く 思い切りよく
いざこざ もめ事 諍い trouble
いさな【誘い・磯納屋】我が家 拙宅 自宅 《有明・御所浦》
いさな【磯魚 ②勇魚 ③磯納屋】 小魚 ②鯨 ③海辺の納屋
いざる【蹠る】 立たずに移動する 座位で進む 膝行する
いじー 非常に 大変に 酷く 格別に 格段と
いしえー 医者に 《佐伊津 五和》
いしえーつきた いしえーできた 急いで来た 駆け付けた

いしえーつけ いしえでけ 急いで来い 早く来い
いしえーで いしえで【急いで】
いしえーでいそがん …しえかん 緊急ではないが早い
いしえーでしえろ いしえっしえろ 早くしなさい
いじえき【井堰】dam 用水を溜める場所 頭首工
いしかき いしかけ【石垣】stone fence 石で築いた垣
いしきあて【居敷当て】 和服の裏地 尻当て裏地
いじきたなか いじきたにゃー〈意地汚い〉我欲が強い 強欲 私欲が強い
いじくりまわす 乱暴に扱う 思いのままに扱う
いじくる いじる【弄る】 弄う 弄ぶ 扱う manage 触る touch
いじくる いじける〈萎ける〉 気が弱くなる ②萎縮する
いじくん な 弄るな 触るな 扱うな
いじごっつ【意地っ張り】 強情 頑固者
イシタタキ 古語【石敲き】 鶺鴒 セキレイ科の小鳥
いしたる【滴る】 液体などが零れ落ちる 零れる overflow
いしちゅうかい いしちゅうかにゃー 捨てようか
いじつつかんげ いじつつくわんげ いじなし 意気地なし
いじつつらかす【弄くる】 不必要に触ったり動かす
いしつる いしてる【逸する】 取り逃す ②捨てる 無くす ③零す
いしつんな 捨てるな 零すな
いしつんぼ〈石聾〉 stone deafness 老人性難聴
いしてた【逸した】 捨てた 遺失した 無くした ②零した
いしてろ いしてっけー 捨てろ ②零せ
いしびゃー いしべー【石灰】lime 生石灰 消石灰
いじましか 我欲が強い 心が狭い ②同情を誘う
いじむる 古語【虐む】 苛める 相手の嫌がることをする
いじむんな 虐めるな
いじもん 気骨のある人 強情な人
いしやいらず【医者要らず】 薬効の高い薬草
いしやどん【医者殿】 医師 physician 博士 doctor
いじる【弄る】 弄う 弄ぶ 扱う manage 触る touch
いしわら【石原】 小石が多いところ 《京》
いじんがらいも〈異人唐芋〉 馬鈴薯 ジャガイモ potato
いじんまめ〈異人豆 唐人豆 南京豆〉 落花生 ピーナツ peanuts
いずい《牛深》 いずる【茹でる】boil 煮る〔ゆ〕の転音
いすか 多い much many 《竜ヶ岳》
いすわる 《京》いずわる【居座る】長く同じ地位に居続ける
いせー 医者に 《佐伊津 五和》
いせーつきた いせーできた 急いで来た 駆け付けた
いせーつけ いせでけ 急いで来い 早く来い

いせーで いせで【急いで】

いせーでいそがん …でせかん 緊急ではないが早いがよい

いせーでせろ いせっしえろ 早くしなさい

いぜき【井手堰】dam 農業用水として河川を堰き止めた水溜 頭首工

いぜん【以前】before その前 嘗て^{かつ} once いつぞや

いそいそ 楽しく心が弾む様子 嬉しさに心浮かれる

いそがしか 古語【忙し】busy 忙しい 多忙

いそがしかてー いそがしかとに 忙しいのに

いそがっさんば いそがんば 急がなければ

いそがっしゃー いそがっせー 忙しさに 忙しいのに

いそがしゅあんなすど いそがしゅござすど お忙しいことですね お疲れ様です

いそがん 急がない 慌てない

いそがんか いそがんかい 急ぎなさい

いそっぐら いそっぐろ いそっぐりゃ 徒歩競争 かけっこ

いた いった【行った】 帰った 去った ②絶頂感に達した《京》

…いた …なさった …された …した 「戻らいた」

いたいけなか …にゃー【幼気ない】lovely 幼くて可愛い いじらしい

いたいちり 行ったまま 行きっぱなし

いたいやー いたんなー いたんねー 行ったのか

いたうゑ いたうゑつか 行ってから 行っておいて《下浦》

いたか いてゃ いてー【痛い】painful 痛む 辛い 困る

いたがー いたがー いたがぞー 行ったのだよ 行ったよ

いたかい いたきゃー いたけー いたかん 行ったのか

いたがいか【痛痒い】 痛くて痒い

いたがさいご いったがさいご 行ったからには

いたかっどー いたかろー 痛いでしょう

いたかもいたか いたさもいたさ いどうしてのさん とても痛い

いたきなな 幼^{いと}けない あどけない

いたぎれ いたぐれ【板切れ 板樽】board 板の切れ端

いだく 上代語【抱く】embrace 抱く 抱える

いたぐらま いたぐらみ いたぐらめ 古語【胡座】^{あぐら} 安座 足組座り

いたさもいたさ 酷く痛い

いたしゃー (いたしえー) いたせー【痛さに】 痛がって

いたじき【板敷き】wooden floor 板張り 板の間

いたじごっこ【鼯^{いたち}ごっこ】 お互いに同じことを繰り返してキリがない

いたたまらない いたたまれない 傍ら痛い 居辛い 側にいて心苦しい

いたち いたて 行って 行ってから 「いたちけ」

いたちくう いたつくう いたちはちくう 行ってきましょう

いたちくって いたつくって いたて… 行って来ますから

いたちくる いたつくる いたてくる 行ってくる

いたちけ いたちはちけ いたてはちけ 行ってお出で 行くと良いよ
いたちゃーみゆうだ いたてにや… 一応は行ってみよう
いたっかい …きゃー …けー いたんな いたんね 行ったのか 行ったのですか
いたっきなっせ いたてきなっせ 行ってらっしゃい 行ってお出で
いたっくだっせ いたてくだっせ 行って下さい
いたっくる いたてくる 行ってくる
いたっけ いたてけ 行っておいで 行っていらっしゃい
いたっこうじゃ いたっこじゃ 行っておいでよ
いたっこつ いたっこつする 痛いこと 怪我する 打撲する
いたっさい いたっさな いたったな 行ったのですよ
いたっじゃいて 行ったのに 《佐伊津》
いたっじゃっきゃー いたっじゃっけー 行ったのですよ
いたっじゃって いたとこれ いたとに 行ったのに
いたっじゃっどん いたとん 行ったのだが
いたっじゃんば …ちやがや 行ったのですよ 《牛深》
いたっちゃ いたてちゃ いたでちゃ 行ったとしても
いたっどが いたろうが いたろもん 行ったでしょうが
いたてー いたもね いたろが 行ったではないか
いたでーた いたでゃーた【頂いた】《佐伊津 五和》
いたてどんみろ 行ったりしたら承知しないぞ
いたてはちけ 行ってお出で 行ってくると良いよ
いたてみさい いたてみろ いたんみさい 行ってんど 行ってご覧
いたてみゆうかい いたんみゆうかい 行ってみようか
いたでーとけ いたでゃーとけ 頂いておきなさい
いたとう 行ったのですか
いたときなっせ いたとんなっせ 行っていて下さい
いたとけ いたとれ いととけ 行っておきなさい
いたとらす いたとんなす 行っていらっしゃる
いたとらん 行っていない
いたばさみ【板挟み】dilemma 間に立って処理に困る
いたばり【板張り】 板の間 ②板張りの壁
いたぶる 強請る 嫌がらせをする
いたまん 傷まない 痛まない 腐らない ②負担にならない
いたみ【痛】illness 病気 負傷
いたむ 古語【痛む】ache 病気する ②傷つく 腐る rot
いたむる【傷める】hurt 負傷する
いたむる【炒める】parch 油を入れて熱する
いためんごて 健康を害しないように ②傷付けないように
いたもね いたろが 行っではないか
いだらん 茹だらない 煮えない [ゆ]の転音

いたらんこつ いちゃらんこつ 至らないこと 余計なこと
いたりーろ 行っただろうか
いたりきたり 行ったり来たり 往来する うろつく
いだりくさる〈茹だり腐る〉 よく茹だる 煮えすぎる
いたりなしたり いたンなしたり 行ったりなどして
いたりゃー いたりゃ 行ったところが
いだる【茹だる】 煮える boil up [ゆ]の転音
いたろうかにゃー いたろかにゃー 行っただろうか
いたろうば 行ったならば
いたろもん? 行ったのでしょうか?
いたわしか【劳しい】 気の毒だ 可愛そうだ
いたンぐらめ 古語【胡座^{あぐら}】 安座 足を組んで座る
いたンみさい いたンみされ いたんみろ 行ってご覧
いたンみなっせ 行って見て下さい 行ってご覧下さい
いたンみゅうい …みゅうかい …みゅうだ 行ってみようよ
いち… 接頭語 「いち喰う」食べてしまう
いちあき〈一空〉 一度使用した物 中古品
いちいち〈一一〉 一つ一つ ②殊更に 事細やかに 詳細に
いち一なれば いつだ いった いつどま 何時になれば
いちかた 後で 後刻 《宮地岳》
いちかぶる いっかぶる【被る】 頭を覆う put on
いちかまいた いちくわいた いちこうだ 噛んでしまった ②食べてしまった
いちかました いちくわした お食べになった
いちかむ【噛む】bite 噛んでしまう ②食べる eat
いちから 一番から 最初から 元から
いちきる【切る】cut 切断する 切ってしまう
いちくう【食う】eat 食べる 食べてしまう
いちくい一なっせ いちくえ一な お食べなさいよ
いちくるる【呉れる】give 呉れてしまう
いちくわせた つい食べさせた 食べさせてしまった
いちころ 即死 ②直ぐにまいってしまう《京》
いちごんもなか 一言もない 反論の余地がない ②仰る通り
いちノて〈一の手〉 一番目の 十八番の one's hobby 最高の
いちばんぐち【一番口】 一番目に 最初に
いちまき 古語【一卷】 事のいきさつ 爾後《京》
いちみゃー いちみゃ いちめー【一枚】
いちもつある 古語【一物】 企み ②胸中のわだかまり
いちゃーもん いてーもん 痛いものだ
いちゃいちゃ いちゃつく 古語【いちゃつく】〔擬態語〕《京》
男女が睦み合って戯れる 情交

いちゃもん《京》 いちゃもんつくる 言いがかりを付ける
いちように【一様に】 同様に
…いちり【一縷】 ^{いちる}…するだけ それぎり そのまま 「来たいちり」
いちんちおき いちんちごし【一日越】 隔日 every other day
いちんちがかり いっちんちがかり〈一日掛かり〉 終日
いちんちじゅう いっちんちじゅう【一日中】 all day long
いっ… 接頭語 「いっちょく」 放置する
いつあーいらん 何時とはなく 時を構わず 時ならず 時期はずれに
いっか【一荷】 一人が担える荷物の重量 (約60kg)
いっかかって 一斉に関わって 総動員で
いっかかると【掛かる】 掛かってしまう ②被る put on
いっかくる いっかかける【掛ける】 hang
いっかげ 古語【行き掛け】 行く途中
いっかする 言って聞かせる 教える teach 知らせる
いつかっじゃい いつかっじゃいろ いつかるか 何時からか
いっかぶする【被せる】 頭から掛ける
いっかぶる【被る】 put on 頭を覆う ②頭から液体を浴びる
いっかやす ひっくり返す 逆さにする
いつからしじゅう【始終】 always 常に 常々 いつもいつも
いつかる いはたす いやがる [居る] の卑語
いつかる 欲しい物が手に入る 有りつく get
いっかんぼ いっかんぼう 髪が長く伸びた状態
いっきー いっきーに 近世語【一気に】 一思いに 直ぐ
いっきらん 行くことが出来ない 行けない
いっきる 行くことが出来る 行ける
いっく一だ いっこうだ 入れ込んだ 入れてしまった
いっくえる いっくずるる いっくゆる【壊れる】
いっくぎす いっくずす【壊す】 break 毀損する
いっくさつく〈一気早急〉 一気に 早急に 短時に
いっくりかやす ひっくり返す 逆さにする ②横転する
いっくわいかす《牛深》 いっくわやす【壊す】 break
いっくわえる いっくわゆる【壊れる】
いっけ《京》 いっけうち 古語【一家】 ^{いっけ}a family 親族
いっけこっけ【一家】 ^{いっけ}親類縁者 一統 everyone 一族
いっけじゅう【一家中】 ^{いっけじゅう}親類縁者全員 一族郎党
いっこうで いっこうに 古語【一向】 一向に 一入 ^{ひとしお}
いっこくじん 一徹な人 頑固な人
いっこぞって【挙って】 挙げて 一斉に 総出で 皆揃って
いっこべた いっこべた【零した】 零してしまった
いっこぼす【零す】 ^{こぼ}spill 外に落とす ②漏らす

いっこぼるる【零れる】 overflow 溢れ出る 漏れる
いっこむ【入れ込む】 ②流し込む
いっこん【一献】 a cup 酒一杯 杯一差し ②魚一匹
いっさいがっさい 古語【一切合切】 all 残らず全部
いっさんがけ〈一散駆け〉 一目散に駆ける 脇目もふらず走る
いっさんに【一目散に】 まっしぐら at full speed
いっしき【一式】 一揃い 一途になって
いつじゃい いっじゃい いつじゃいろ …じゃろかい 何時だろうか
いっしゅう いっしゅ【一升】 「いっしゅ枡」
いっしゅうかい いっしゅかい 捨てようか
いっしょうもん いっしょもん 一生涯使える物
いっしょくたん【一緒くた】 ごちゃ混ぜ 混ぜ合わせ
いっしょけんめ【一所懸命 一生懸命】 命懸けで努力する
いっしょたくり いっしょたくりん【一緒くた】 ごちゃ混ぜ 混ぜ合わせ
いっしょまっしょ【一生末代】 何時までも《久玉》
いっしょれ いっちょれ そこに居れ そのまま居残れ
いっすずるる いっすずれる【溢れる】 overflow 溢れ出る
いっする【捨てる】 失う lose 取り逃がす miss 落とす
いっすんなえ いっすんなぞ 逸する 捨てるなよ
いっすんやり【一寸遣り】 遅滞 遅々として進まない状態
いっぜんめし【一膳飯】 一膳ご飯は縁起が悪いとされた
いっそ いっそう【一掃】 全部 all 全員 残らず
いっそ いっそう【一層】 more 益々 一段と 一入 ^{ひとしお} 更に
いっそくとび【一足跳び】 足を揃えたままで一気に跳ぶ
いっそづれ【一掃連れ】 全員 all members 総動員
いっそとめ【一掃】 全部 all 一度に除ける ②残さず
いつぞや【日外】 何時であったか 何時かは one day
いっそんこて【一層】 more もっと 更に 一思いに 序でに
いつだー いっだー いつどま いつどみや 何時になったら
いったかる 古語【集る】 come together 寄り集まる 群がる
いったぎる 古語【滾る】 ^{たぎ} boil 沸騰する ぐらぐら煮える
いっただるる 古語【爛る】 ^{ただ} 爛れる 皮膚が崩れる
いっだん《日ポ》 いっだんが【一段と】 益々 一層 more 却って
いっち 古語【一】 one 第一に 最も most 《京》「いっち良か」
いっちーた〈炒り着く〉 焦げ付いた
いっちえーた いっちよいた 置いた ②手放した 放棄した
いっちえーつきた 置いてきた 置き忘れた
いっちえっけー 置いてこい置いて
いっちえーとる 置き忘れている ②手放す ③智恵無し
いっちか いっちか いっちゅかい いっちゅかい 何時だろうか

いっちぬ いっちぬる いっちん 死んでしまう
いっचार 遣ってしまう 呉れる 逃がす
いっチャいかす いっチャかす 落とす fall 《牛深》
いっチャえる いっチャゆい 《牛深》 落ちる fall
いっチャかー いっチャかんな 要るのでしょうか
いっチャが いっとじゃが 要る筈だ
いっチャくる いっチャける いっチャゆる 落ちる
いっチャった 逃がした 捕らえ損ねた
いっチャってー いっとじゃってー 要るのに 必要なのに
いっチャもね いっチャもん 要るのだ 必要なのだ
いっचार 捕り逃がす 逃がす
いっチャれ 逃がせ ②差し上げろ
いっचारろう いっचारもん 要るのでしょうか
いっचारかい いっとじゃろかい 要るのでしょうか
いっचारぼって いっとじゃろぼって 要るのだろうか
いっचारもん いっとじゃろもん いっどもん 要るのでしょうか
いっちゅうい いっちゅうか いっちゅうかい してしまおうか
いっちゅうか いっちゅうかい いっちゅうか 何時だろうか
いっちゅうかい 必要だろうか 要るのだろうか
いっちゅうこたなしー 何時と言うことはないが 時を構わず
いっちょ【一丁】 一つ 一個 一回 ②さては
いっちょいっちょ いっちょづつ 一々 一つづつ
いっちょうら 古語【一張羅】 とっておき 晴れ着 《京》
いっちょおき いっちょごし 交互に 間を抜いて 間をとばして
いっちょおぼえ【一つ覚え】 一つだけを覚えて得意になる
いっちょか いっちんよか 一番良い 最高 highest
いっちょかいた いっちょかした 置いた 手放された 断念された
いっちょかるる いっちょかれる 置き去りにされる
いっちょかれた 置き去りにされた 手放された
いっちょかん 残さない 放置しない 手放さない
いっちょく 置く place 断念する 取り残す 放置する 構わない
いっちょけ 手放せ 断念しろ 構うな
いっちょこい いっちょこだ 手放そうよ 断念しようよ
いっちょだ …どま 一つなりとも 一つ位は
いっちょでん いっちょも いっちょん 一つも ②全然
いっちょどん 一つ位 少し位い 僅かそれしき
いっちょなっと 一つなりとも 少しでも
いっちょぼって 一つですが ②少ないけど
いっちょまえ 一人前に 成人並みに ②偉そうに 《京》
いっちょる いっちょろ 居るよ 止まることにする

いっちょれ 居なさい 留まれ
いっちょん 一つも 全然 全く
いっちょんすかん 好きでない 嫌いよ 嫌ねえ《女性語》
いっちゃん 一番 最も most 最高に ②全く quite 全然 一向に
いっちゃんち【一日】 終日 all day 「日ノいっちゃんち」
いっつく 群れる 集まる come together 「虫ノいっつく」
いっつく 〈炒り着く〉 焦げる ぴったりしがみつく
いっつも いつでん いつでん 何時も 日常 everyday 普段
いつでんかつでん いつでんかつでん 何時でも 常時
いってんばり【一点張り】 ごり押し 押し通す
いっとう【一統】 everyone 一同様 ②一族 親族
いっとう いっとかい …きゃー …けー 要るのか
いっとがー いっとぞー やはり必要だ
いっどかにゃー いっどかねー 要るだろうか
いっどき いっどきばかり いっどきばっかし 古語【一時】
for a time 暫時 short time しばし《日ポ・京》
いっどき【一時】 同時に same time 一緒に together ②即座に
いっどきぐりゃー いっどきどま ちよつとの間位は
いっどきそつとき ちつとやそつとでは
いっどきなつと 暫くでも ちよつとだけでも
いっどきまなし 頻繁に 絶えず
いっどきんみゃーに いっどきんめーに ちよつとの間に
いっどじゃろもん いっどもん 要るでしょう
いっどじょうけ 古語【一斗^{そうけ} 筥^{そうけ}】 一斗入りの竹編み^{ざる}筥
いっどぞ いっどばえ いっどべー 要るのだよ
いっどでとつとけ 要るだろうから残して置け
いっどなる いっどなるば 要るならば
いっどろくる いっどろける 液状になる 溶ける ②心地よくなる
いつなつと いつなつとん 何時か
いつなんどき【何時何時】 何時でも どんな時でも
いっばし 近世語【いっばし】 一人前に 人並みに《京》
いっばた 專業 profession 一筋の生業 「百姓いっばた」
いっばちがやす いっばんかやす ひっくり返す
いっぴゃー いっぺー 古語【一杯】 満杯 ②沢山 enough《京》
いっぴゃこっぴゃ いっぺこっぺ 沢山 enough 大勢 満杯 ②処々方々
いっぴゃしょうぎゃ いっぺしょうげ 処々方々 界限 一帯
いっぷく【一服】 a rest 小休止 「煙草一服」《京》
いっぷす いっぽす 零す spill《高浜》
いっぺんに【一遍】 once 一回に 一度に《京》
いっぺんたくりん 一緒くたにする 一度に済ます

いっぽじくる いっぽじける 張り裂ける
いつまででん いつまででん 何時までも
いつもかつも 何時でも 常時 常々 日常 everyday ②時を構わず
いつもんと 何時もの品 例の品
いつんこっじゃい いつんこっじゃいろ 何時の事やら
いつんなったろ いつんなったろうば 何時になったら
いつんみゃーに いつんめーに 何時の間に
いつんむかし 何時の昔 何時の間に とっくに 遠おに
いてー《京》 いてゃー【痛い】 painful
いてから いてかり いてかる 行ってから
いで いぜき【井堰】 農業用水として河川を堰き止めた水溜
いでぜき【井手堰】 dam 河川を堰き止め水路へ流す施設 頭首工 堰堤
いでおとし 井出堰に貯まった水を落とす ②大水
いでくさる【茹で腐る】 煮え過ぎる [ゆ]の転音
いでだこ【茹で鮎】 ②赤面 blush [ゆ]の転音
いでぶしん【井手普請】 井手堰の修理
いでの【茹でる】 野菜などを煮る boil《京》
いとうしてのさん いととしてのさん 痛くて我慢できない
いとうだ いとだ【痛む】 痛んだ ②傷んだ
いとうどらす いとうどんなす いとどらす 病気になる
いとうどる いとどる 病気になる ②傷んでいる
いとうなか いとなか 痛くない 痛まない
いとうなかー いとうなかね いとなかやー 痛くないか
いとうなった いとなった 痛くなった 痛み出した
いとうもかゆうもなか 痛くも痒くもない 平気だ
いときじょう いとくじょう いとこじょう【従兄弟上】
いときりば【糸切歯】 犬歯 dog tooth《京》
いとくっだす〈糸繰り出す〉 饒舌家 多弁家
いとまげ【暇乞い】 暇を頂く ②別れる
いとまする【暇乞いする】 暇を頂く 辞退する ②別れる
いどりがく いどりぎゃーとる いどりげーとる 汚れた痕跡が残っている
いどんじょ 以前から 普段から《高浜》
いなう【^{にな}担う】 shoulder 担ぐ ②負担する charge《京》
いなか 良くない まずい 悪い bad《牛深》
いなかもん【田舎者】 地方出身者 無作法者
いなっずし【稲荷鮎】 油揚げの中に鮎を入れた料理
いなづま いなびかり《京》【稲妻 稲光】 雷光 lightning
いなまき 古語【^{むしろ}筵】 稲巻き 稲藁で編んだ敷物 粗筵《日ポ》
いにゃーおうこ いにゃーぼう 古語【^{あふこ}枋】 担い棒 天秤棒
いにゃーかぎ いねーかぎ 【担い鉤】 鉤付きの担い棒

いぬばしり【犬走り】 軒下 ^{つきじ}築地の外壁と溝との間
いぬる 古語【去ぬ 往ぬ】 行ってしまう 帰る **return**
いねじる 酔狂する 酒乱で因縁をつける《御領》
いねこぎ 水稻の脱穀《日ポ》
いねぶりこぐ【居眠り漕ぐ】 座位のまま眠ってふらつく
いのいちばん 一番最初 第一に **first** 一等に
いのう いのうい …かい 古語【去ぬ】 帰ろう 行こう
いのうて いのて【担って】 担いで
いのせく【胃が塞く】 胃痛 胃が締め付けるように痛い
いノむこう〈胃の向こう〉 背中 **back**
いばしか いばらしか 荒々しい **rouhg** 荒っぽい いかつい 粗暴 **roughness**
いはたす いやがる [居る]の卑語
いばっさー いばっさが 荒々しいことよ
いばっとる いばる【威張る】 **proud** 虚勢を張る 偉そう振る
いばりくさって 威張ってやがって [威張る]の卑語
いびつ【歪】 **twisted** 歪み 形が凸凹 変形
いひゃーさま【位牌】 お位牌
いひゅーもん【異風者】 変わり者 偏屈人《日ポ》
いびりころす 虐待する 虐める **torment** 辛く当たる
いびる 近世語【炒る 煎る】 **parch** 焙り焦がす ②虐める《京》
いぶす いぶる 古語【燻す】 **smoke** 火を焚いて煙を出す
いぼる 酒を飲んで因縁を付ける 酔狂する《御領》
いまいき いまうち いまんいき いまみゃーに 今の内に
いまいち あと僅か足りない 完璧でない
いまいま 古語【今々】 今し方 先刻 少し前 ごく最近
いまさき いまさっき いましがた 先程 先刻 少し前
いまささ いまはざ 今まで 少し前まで
いまじぶん〈今時分〉 今頃 **at this time** 今の時間
いましめ 古語【戒め】 **warn** 懲らしめ 嚴重注意
いまちづき【居待ち月】 十七夜の月
いまっちゃ いまでちゃ いまでん 今でも 昔からずっと
いまだき〈今時〉 今頃 **at this time** ②現代 **modern age**
いまなき〈稻捲き〉の逆転 稲筵 稻藁で編んだ敷物
いまの いまのう 今時分 今頃 **at this time** こんな時間に
いまもって【今以って】 未だに 今だかつて
いまんごつ いまんごて 今の様に 今の通り
いまんたよか いまんとはよか 今のはよい
いまみゃーに いまめーに 今の間に
いみらかす いみらす 増やす
いみらきゃーて いみらけーて いみらせて 増やして

いみらん 増えない 増加しない
いみる 増える addition 増加する 増量する 容積が増える
いもあるうごつ〈芋洗う如く〉 大勢が混雑している様
いもっじょう〈妹嬢 妹上〉 妹 younger sister 妹君
いもりゃ いもりん いもれー【井守】 イモリ科の両生類
いや 古語【胞衣^{えな}】 胎盤 胎児を包んでいる膜《日ポ》
いやーすかん イヤねえ《女性語》
いやいや 拒否する しぶしぶ 不承知 頭を横に振るしぐさ
いやえん いわえん 言えない 主張できない
いやしか 古語【卑し 賤し】 身分が低い 食い意地が汚い《日ポ》
いやしこ いやしこつ【卑し事 賤し事】 つまみ食い 間食
いやしんぼ【卑しん坊】 食いしん坊《京》
いやぢ【忌地^{いやぢ}】 連作障害 「いやぢきらう」
いやばい いやばえ いやばな いやばね【嫌だ】 嫌で
いやらしか 嫌らしい ②下品 ③淫らな エッチ(Hentai)
いよいよばい 間も無くだな 遂にその時が来たようだ
いら 毛虫 ②〈水母^{クラゲ}〉 クラゲの一種
いらいよる 触っている 扱っている
いらいら 古語【苛々^{いらいら}】 気が急ぐ 気に障る じれったい
いらう 古語【弄ぶ^{いら}】 grope 弄る 触る touch ②干涉する《京》
いらうな 弄るな 触るな ②干涉するな
いらか 古語【苛々^{いら}し】 nervous 気障りに感じる
いらかあめ 粉糠雨 小雨 mizzle 気障りな雨
いらじゃ いらじゃこて …ねー …まー (当然) 要るよ
いらじゃった いらだった いらんじゃった いらんだった 要らなかった
いらす いらっす 上代敬語【要らす】 お要りになる
いらすどもん いらっどもん 要るでしょう
いらすなろ いらっそうば 要られるならば ご入用ならば
いらすりーろ いらっしーろ お要りになるだろうか
いらっさんかなー いんなっせんかなん お要りになりませんか
いらりーろ いらりーろ 要るだろうか
いられんどかい いられんにろ 要らないだろうか
いらん《京》 いらんいらん 要らない 欲しくない
…いらん 不用意に 「何時あいらん」「暇いらん」
いらんかい いらんきゃー いらんけー 要らないか
いらんがなー 要りませんよ 要る筈がないよ
いらんこつ いらんこと《京》 余計なこと 無駄なこと
いらんしゃーた 毛虫が刺した 毛虫から刺された
いらんせわ 余計なお世話 無駄なお節介
いらんちな いらんてな 要らないと言うのか

いらんちゃかー いらんちゃろう 要らないでしょう
いらんちゃが いらんとじゃが 要らない筈だ
いらんちゃん いらんとじゃん 要らないのですよ
いらんとー? …かい …きゃ …け …な …や 要らないのか
いらんどー? いらんどもん? 要らないでしょう?
いらんとたー 要らないのだ
いらんどだー 要らないでしょう
いらんどもね 要らないだろうよ
いらんばえ いらんびゃー いらんわい 要らないよ
いらんふる 毛虫が触れる 毛虫から刺される
いらんもね 要らないではないか 必要ないよ
いらんもん 不要品 ②余計者
いりーろ いろーろ 入用だろうか 必要だろうか
いりくーどる いりこーどる 入り込んでいる ②絡み合っている
いりこ【熬りこ】 煮干し 小鯛の乾物
いりびたっとる いつも居る 長居している
いりびと〈入り人〉 転入者《京》
いりむこどん【入り婿】 婿養子
いりめ 古語【入り目】 *expen* 経費 出費 必要な金
いりゆう【要り用】 必需品 必需品
いりゆうい いりゆうだ いりゆうわい 入れよう
いりゆうみゃだ いりゆうめーだ 入れないことにしよう
いる 古語【炒る 煎る】 *parch* 焙り焦がす
いるかい …きゃー …けー …なー …やー いんなー 要りますか
いるしこ 要るだけ 必要な数(量) *need*
いるっかい いるっけー 要りますか 要るのか《佐伊津》
いるっばい いるっぺー 必要です 要ります《佐伊津》
いるみゃーもん いるめーもん 不要だろう
いるり【囲炉裏】 古式和風暖炉
いるる 古語【入る】 入れる 中に入る 仲間に入る
いるんな 中に入れるな ②仲間に入れるな
いれっくれらりーろ いれらりーろ 入れてくれるだろうか
いれもん【入れ物】 容器 *container* 《京》
いれらりゅうきゃー いれらりゅうけー 入れることができない
いろうかい いろうきゃー いろうけ いろうに 要る筈がない 要らないでしょう
いろーとる 弄っている 触っている
いろーばくりゅう いろーばやろう 要るならば上げよう
いろおとこ〈色男〉 *lover* 美男子 情夫
いろきちぎゃー いろきちげー〈色気違い〉 色情魔
いろけづく【色気】 色合い ②色香 ③女っ気が出てくる

いろこいぎた【色恋沙汰】 男女の情愛ごと
いろじかけ【色仕掛け】 色情で男を騙す
いろづく いろめく 古語【色付く】 収穫時期 ②色気が出る
いろつくる【色付ける】 加味する 値打ちを付加する
いろめ【色目】 色っぽい目つき ②色合い 顔色 健康色
いろめえて 色っぽくなって ②活気づいて ③動揺して
いろめノよか いろめんよか 顔色がよい
いろんしろか 肌色が白い
いわい 言う 言った《牛深》
いわいた いわた 《京》〔言った〕の俗語
いわいつくる いわえる《京》【結い付ける】 綱で括る
いわえん いわきらん 言えない 主張できない
いわした いわた 仰った 〔言った〕の敬語
いわじゃこて いわじゃねー 言わずにおれない 当然言うよ
いわじゃまー 言いなさいよ
いわす いわっす 上代敬語【言わっしゃる】 仰る 「言う」の尊敬語
いわすこつが 仰ることと言ったら
いわせん 申し分ない ②非の打ち所がない 優秀だ
いわたてぐも 入道雲 積乱雲
いわっさん 仰らない 「言わない」の尊敬語
いわっそうば 仰るなら 言われるならば
いわっちゃん いわっとたー 古語【曰く】 よく言うね
いわにゃー いわんば 言わなければ
いわにゃん 言わなければならぬ
いわりゅうかい …きゃー …けー …に 言えたものではない
いわるる いわれる 言われる 批判される
いわれん 言わない 話さない
いわれん 言えない 公言できない 吹聴できない《京》
…いわん それ以上 上回る 「そつたーいわん」
いわんいわん 公言しない 決して言わない 吹聴しない
いわんがー いわんとぞ いわんとん 言わないが
いわんがはな いわんがよか 言わないほうがよい
いわんがなー 言わないじゃないか 言わないとも ②それ以上だ
いわんこつ 言わないことだ 言わないに限る
いわんこつじゃか いわんこつじゃなか 言わないことではない
いわんちゃよか いわんでよか 言わなくて良い 駄弁
いわんとがー …さい …じゃん …ぞー …ばえ 言わないのだよ
いわんばつまらん いわんばでけん 言わなければならぬ
いわんばどい 言わなと駄目だ 黙っているのは駄目だ
いわんばな 言いませんよ 言わないですよ

いわんばん 言わなければならない ②言いつけるよ

いゑー いゑやー【お祝い】congratulate 《佐伊津 五和》

いゑなー いゑねー 言いなさいよ 言うべきですよ

いゑばー いゑよかもね 言ったらどうですか

いゑばどうか 言ったらどうしよう

いゑやされず 言う訳にはいかない ②言わないのだから

いを 古語【魚】fish 生きている魚類

いをかい いをだ 言おうよ 言いましょう

いを一きゃー いを一けー いを一に 言う筈がない ②それ以上だ

いを一ぞゆうみゃーぞ 言おうが言うまいが

いを一ばいゑ 言うなら言え

いを一もんなんろ いを一もんなんろば 言ったりしたら

いをごたなか いをごつなか いをごとなか いをごんなか 言いたくない

いん【犬】

いん… 接頭語 「いんなゆる」 体が萎える

いんがおうほう いんぐわおうほう 古語【因果応報】 原因と結果 不運な報い
不幸な巡り合わせ

いんがなもん【因果】 悪い行いをした報いだ 厄介なことだ

インガネブ ノブドウ 実は白・紫・紺 ブドウ科落葉灌木

インキ 《オランダ語》inkt インク ink 印字用油性液体

いんきよ 《京》いんきよや 【隠居家】 老夫婦の住まい

いんじごつ 独り言《有明》

いんどう【引導】《梵語》requiem あの世への手引き ②最後通告

いんなえる いんなゆる【萎える】 だらけて力が抜ける

いんなか 良くない まずい 悪い bad 《牛深》

いんなっせんか いんなっせんかなん いんなはらんか 要りませんか

いんにゃ 《京》いんね 古語【否】^{いな}いいえ no 否違う ②正反対

いんにゃじゃろう いんねじゃろう 違うでしょう

いんにゃばい いんにゃばな いんにゃばなん 否違いますよ

いんにゃんほう いんねんほう 正反対の方角 逆方向

いんね いんねじゃもん いんねじゃん 違うよ

いんねんがましか 古語【因縁】 言いがかりを付ける

いんノくそ いんノペー【犬の糞】②物貰い（眼病）

いんノけんくわ【犬の喧嘩】

いんま【今に】 何時か そのうち もう少しで あわや《京》「いんまみとれー」

いんもくわん いんもくわん 取り立てることはない